

落合公園の利用状況や利用者の特性

本データは、民間通信事業者から提供される携帯端末の位置情報を活用したビッグデータ等から推測したものです。また、対象データは、新型コロナウイルス感染拡大に基づく外出自粛等の影響前の2019年2月から2020年1月までの期間のものであります。

1 年間利用者数

施設		利用人数（人／年）
落合公園		約65万
周辺施設	落合公園体育館	約4.5万
	グリーンパレス春日井	約23万
	グリーンパレス春日井内「ぐりんぐりん」※	約28万見込

※ 2022年2月からオープンするグリーンパレス春日井内「ぐりんぐりん」は、年間約28万人の利用を見込んでいます。

2 平日、休日（土日）の来園者数、男女構成比

曜日	利用人数（人／日）	男性（％）	女性（％）
平日	約1,500	約60	約40
土曜日	約2,000	約55	約45
日曜日	約2,500	約50	約50

3 年齢構成比率（％）

曜日	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
平日	10	10	15	13	25	27
土曜日	9	17	21	12	21	20
日曜日	10	22	24	11	17	16

平日は60歳以上の利用者（60歳代～70歳代）が過半数を占め、土曜日、日曜日については、20歳代～50歳代の働き世代の割合が高くなり、過半数を占める傾向にあります。

4 雨天等の悪天候時の来園者数

悪天候の平日でも概ね300人程度の来園者が見込まれます。このことから、通常は、平日で1,500人程度の来園者が見込まれます。また、悪天候の日は、概ね2割程度まで落ち込むと推察されます。

夏期や冬期などの季節変動は少なく、特に暑い日は80%程度までに低下する傾向が見られます（※市民納涼まつりの開催日は除く。）。

5 リピート率

公園利用者全体のうち、約31%がリピートして利用しており、そのうち、ほとんどが毎日利用している方です。このことから、散歩やジョギング、ランニングといった健康増進のための運動の一環で、日課として訪れている利用者の割合が高いものと推察します。

6 地元、地域外利用者の比率

利用者全体に占める春日井市民の割合は、約62%です。次に、小牧市（9%）、名古屋市守山区（2%）、多治見市（2%）、瀬戸市（1%）の順となっています。

また、春日井市民の利用者の中では、半径3km圏内からの利用者の割合が比較的高い傾向にあります。